

## 小麦品種「ゆきちから」の収穫適期

### 【1 成果概要】

小麦品種「ゆきちから」は、でんぷん粘度を低下させないよう遅くとも成熟期後1週間以内には収穫しましょう。

### 【2 効果】

- (1) 小麦の澱粉粘度は成熟後に雨にあたると低下しますが、「ゆきちから」では「ナンブコムギ」よりも早く低下します。RVA 最高粘度 135 以上を確保するには少雨年であっても、成熟期後約1週間以内に収穫しなければなりません。(図1)
- (2) 多雨年では成熟期後数日で RVA 最高粘度が 135 を下回ることもあります。成熟期前後に長雨が予測される場合には成熟期(概ね子実水分 25%以下)の前でも、収穫可能な子実水分(概ね 30%以下)になったら収穫を始めます。(図2)

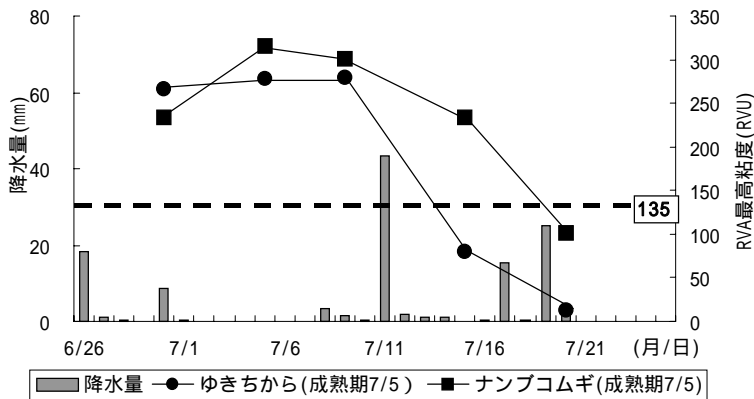


図1 少雨年での澱粉粘度の推移

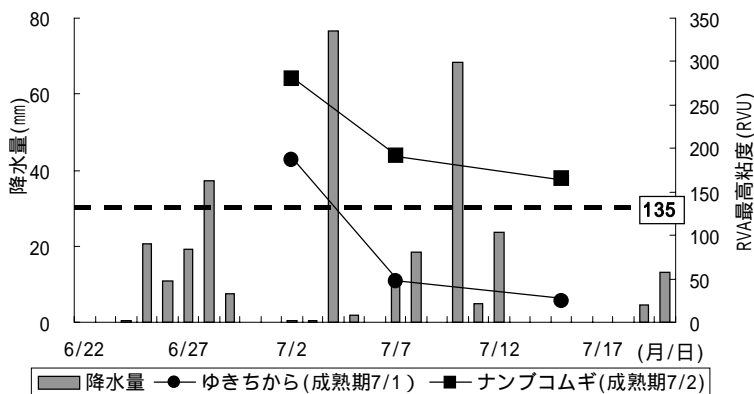


図2 多雨年での澱粉粘度の推移

#### ・RVA 最高粘度

でんぷん粘度の簡易測定法により得られる指標の一つで、ラピッドビスコアアナライザーという測定機器により得られた最高粘度をRVUという単位で示したものです。フォーリングナンバーと関係があることから、この値によってフォーリングナンバーを推定することができます。ここではRVU 135がフォーリングナンバー 300に相当するものとしています。

#### ・フォーリングナンバー

「ゆきちから」のようなパン用小麦ではAランク区分(高品質小麦)の条件の一つとして、この値が300以上と設定されています。

### 【3 この技術を上手に使うには】

- (1) 「ゆきちから」の作付を予定する人は収穫機械や乾燥機の性能に見合った作付面積としましょう。
- (2) 収穫期間が短いため冬期播種などを組み合わせ、収穫時期の分散を図りましょう。

### 【4 技術の適応場面】

- (1) 「ゆきちから」生産者及び指導者
- (2) 収穫時期を決定する際の判断材料とする。